



1

①錦帯橋を静かに照らす篝火 ②文化芸術団体ステージでは吹奏楽演奏などが披露された ③絵の具を上からキャンパスに垂らしたり飛散させたりすることで作る「ドリッピングアート」の作品 ④錦帯橋の世界遺産登録に向けたシンポジウムを開催 ⑤錦帯橋上での太鼓パフォーマンス ⑥岩国徴古館での電子ピアノとバイオリンのミニコンサート



2



3



4



5

市政 PICK-UP

文化芸術が彩る 木造橋の魅力

11月10日～12日、文化芸術により錦帯橋の魅力をさらに高めるため、錦帯橋周辺で「錦帯橋千年プロジェクト―錦帯橋芸術祭―」が開催されました。

3日間を通して、夕方から錦帯橋沿いの川面と両岸の30力所に篝火が設置され、幻想的な炎の揺らめきとそれに照らし出された錦帯橋の様子に多くの人が魅了されました。

鵜飼広場では文芸作品の募集やドリッピングアート体験のほか、文化芸術団体による発表が

錦帯橋千年プロジェクト ― 錦帯橋芸術祭 ―

行われ、会場を盛り上げていました。11日は錦帯橋上で約700人の市民らによる合唱や、岩国徴古館でミニコンサートが行われ、訪れた人たちは会場に響く音色を楽しみました。

12日には「構造と美 世界遺産としての価値」をテーマとしたシンポジウムが開催され、市民ら約250人が専門家の意見に耳を傾け、錦帯橋の価値や魅力を再認識しました。

関文化振興課 ☎295211

錦帯橋課 ☎295107



6

市の新しい玄関口が完成

11月25日、JR岩国駅の東西自由通路と橋上駅舎が完成し、

岩国駅で記念式典が行われました。約70年ぶりに新しくなった駅舎には自由通路やエレベーター、エスカレーターなどが設置されました。

式典で福田良彦市長は「全ての方々が安全で快適に利用でき、本市の玄関口としてふさわしい施設となった。新駅の完成を契機に、中心市街地のにぎわいの創出につながることを期待す



▲自由通路の出入口と屋根は、多くの人を迎え見送る「門」をコンセプトにデザインされている

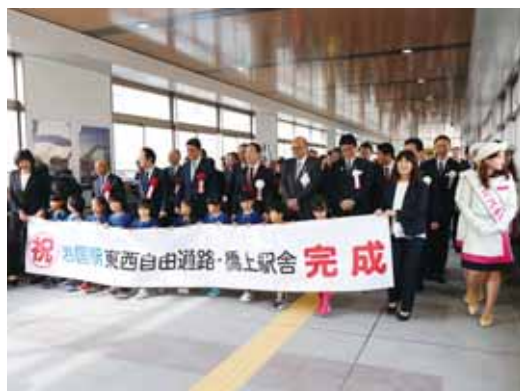
岩国駅東西自由通路・橋上駅舎 完成記念式典

る」とあいさつしました。

その後、関係者らによるテープカットに続き、市内の保育園児を先頭に約130人が自由通路の渡り初めをしました。式典後には市民向けの内覧会も行われ、訪れた人は新しい駅舎の完成を喜びました。今後は駅前広場の再整備や地下通路出入口の改修などの事業を平成31年度末完了を目指して進める予定です。

1

岡中心市街地整備課 ☎ 29517



▲自由通路の渡り初めで、東西自由通路と橋上駅舎の完成を祝う関係者たち

交流でつなぐ 地域と福祉

12月3日、周東パストラルホールで、障害のある人もない人も一緒にコンサートや物販、飲食の提供などを行う「架け橋プロジェクト」が初めて開催されました。

このイベントは交流を通して障害への理解促進・啓発を図るもので、地域の家族連れなど約700人が訪れました。会場には障害について相談できるブースが設けられたほか、手作りの焼き菓子や手芸品などが販売され、多くの人でにぎわいました。



▲点字のしおり作り体験では、点字盤を使ってしおりに自分の名前を打ち込んだ

架け橋プロジェクト

コンサートホールでは、出演者がピアノ演奏や歌、手品などを披露し、日頃の練習の成果を発揮しました。簡単な手話や点字の体験ができるコーナーでは、大人も子供も楽しく学びながら参加していました。

館内の移動補助や親子ルームなどの環境を整えた映画上映会では、上映中に声を出しても周りに気を使わずに済むため、観賞者は安心して映画を楽しんでいました。

岡障害者支援課 ☎ 292522



▲ミュージックベル合奏では、障害のある人もない人も一緒に「まっかな秋」などを演奏した